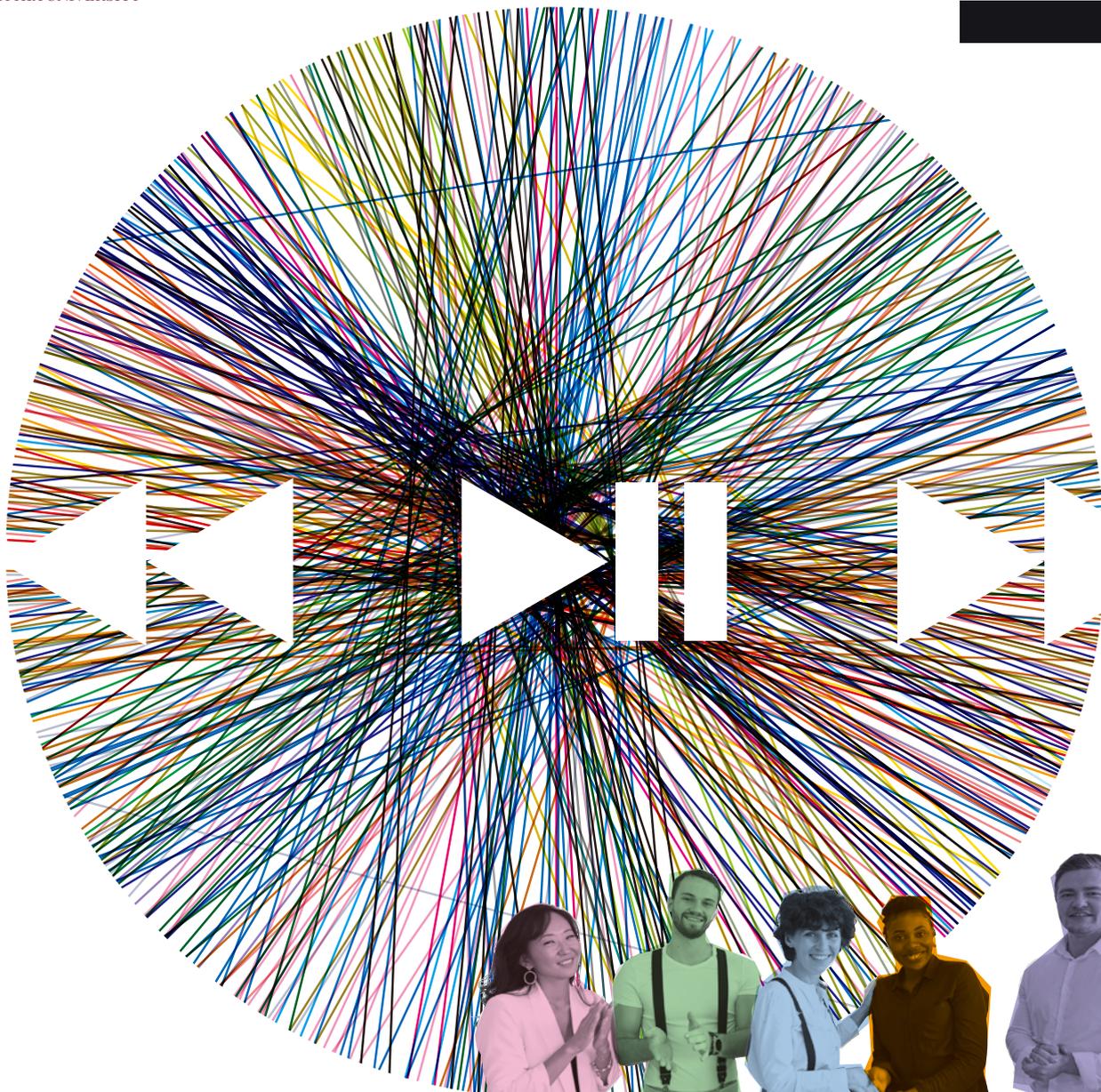




上智大学
SOPHIA UNIVERSITY



世界とつながる研究の今



Sophia Open Research Weeks

2022 | ソフィア・オープン・リサーチ・ウィークス

2022年11月7日 月 — 23日 水

キリスト教文化研究所 / 中世思想研究所 / イベロアメリカ研究所 / 国際言語情報研究所 / グローバル・コンサーン研究所
 比較文化研究所 / ヨーロッパ研究所 / アジア文化研究所 / アメリカ・カナダ研究所 / 地球環境研究所 / メディア・ジャーナリズム研究所
 イスラーム地域研究所 / ナノテクノロジー研究センター / フォトニクス研究センター / 生命倫理研究所 / 半導体研究所
 多文化共生社会研究所 / 人間の安全保障研究所 / 重点領域研究採択課題 / 理工学専攻生物科学領域

主催：上智大学 研究機構 後援：千代田区

講演会・シンポジウム等の各企画の
 詳細、参加お申込みはこちらから▶▶



Sophia Open Research Weeks 2022 へようこそ。



上智大学研究機構長 飯島真里子

上智大学研究機構では学内の研究所や研究グループの成果発信の場として、2013年度からSophia Open Research Weeks (SORW)を企画しており、今年で9回目を迎えます。二週間にわたる開催期間中には、講演会、シンポジウム、展示、映画上映など26の企画が開催されます。今年のテーマは「世界とつながる研究の今」です。2022年は新型コロナウイルスの拡大に加え、ウクライナ紛争の勃発、エネルギー危機、移民・難民の増加など、私たちの生活が様々な側面において世界と繋がっていることをさらに強く認識させられる年となりました。今回のSORWではそのようなグローバルな課題や取り組みについて検討する企画が多数ラインアップされておりますので、様々な企画への参加を通して、多角的な視点と未来へのビジョンを見出して頂ければと思っております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

11/6 sun **① 講演会**
Reason and Dialogue.
Thomas Aquinas on the Dialogue among Christians, Jews and Muslims in his "Summa contra Gentiles".
▶▶ Zoom 17:00~19:00

中世哲学から近現代の倫理学・政治学を視座に置き、グローバル化した現代社会の平和構築までを思索するマティアス・ルッツ＝パッハマン氏(ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学フランクフルト・アム・マイン教授)による講演会。

(日本語・英語:通訳あり)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:要事前予約
- 主催:中世思想研究所(問い合わせ i-mdthght@sophia.ac.jp)
- 共催:文学部哲学科

11/7 mon **② 講演会**
La polarización de la tenencia de la tierra en América Latina bajo la pandemia y guerra en Ucrania
▶▶ Zoom 20:00~21:30

本講演会では、①ラテンアメリカおよびカリブ海地域(LAC)における20世紀の農地改革の歴史的過程、②新たな土地集中、農村部の貧困と小規模家族農の重要性によって特徴づけられるLACの現況、③これらの問題の原因と克服への課題について、環境破壊への対応やウクライナ紛争の影響も含めてとりあげます。土地問題の専門家S・ゴメス先生に南米チリからお話しいただきます。

(スペイン語:通訳なし)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:要事前予約
- 主催:イベロアメリカ研究所(問い合わせ i-ibero@sophia.ac.jp)

11/7~10 mon-thu **③ 展示・見学会**
音声学研究室オープンハウス
14~17 mon-thu **▶▶ Web公開および対面**
2号館地下2階229室(音声学研究室)

上智大学音声学研究室の歴史・設備・研究の様子をポスター、ビデオ、見学会で紹介。研究室の見学会は11月7~10、14~17日に随時開催し、またSORW期間中、音声学研究室HPで紹介ビデオと発表ポスターを公開します。

(日本語/必要に応じて英語)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:要事前予約
- 主催:国際言語情報研究所 音声学研究室(問い合わせ i-linpho@sophia.ac.jp)

11/9~ wed **④ 展示**
ブックフェア「憲法と戦争を考える」
12/20 tue **▶▶ 対面(中央図書館1階 展示スペース)**

日本国憲法施行から75年にあたる今年、ロシアのウクライナ侵攻を受けて日本でも戦争と憲法について関心が高まっています。本企画では、憲法と戦争について学生たちが考えるきっかけになる主要な図書を集め展示し、解説を添えます。

(日本語開催)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生
- 予約:不要
- 主催:グローバル・コンサーン研究所(問い合わせ i-glocon@sophia.ac.jp)

11/9 wed **⑤ 展示**
生命倫理と研究倫理
11/11 fri **▶▶ 対面(6号館5階503教室) 17:30~19:00**

生命倫理学は生命科学や医療技術の発展にともなう新しい倫理的な課題を考察します。生命科学や医療技術における研究の発展は、私たちの健康や生活の改善に大きく貢献するとともに、それまでになかった新しい倫理的な課題を喚起することがあります。その意味で、生命倫理学の議論は関連分野における研究倫理と結びついて展開してきました。さらに、生命倫理学で行われてきた研究倫理に関する検討は、近年では他の研究分野でも参照されるようになっていきます。本展示では、生命倫理と研究倫理とのかかわりの一端を振り返りつつ、本研究所の研究倫理に関する取り組みの成果の一部を紹介します。9日、11日とも同内容です。

※本発表は、日本医療研究開発機構(AMED)の「脳とこころの研究推進プログラム」の研究開発課題「脳科学研究の社会実装および倫理的課題の探索のための知的ネットワークの構築(課題番号:JP22wm0425020)」の成果の一部です。

(日本語開催)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:不要
- 主催:生命倫理研究所(問い合わせ i-suibe-co@sophia.ac.jp)

11/9 wed **⑥ シンポジウム**
日本とドイツのエネルギー政策の将来は?—ウクライナ危機に直面して
▶▶ Webinar 17:20~19:00

ウクライナ危機のエネルギー問題への影響は?原子力は復活するのか?ガスへの依存は減らせるか?再エネだけで大丈夫なのか?水素社会は到来するのか?多くの共通する課題を抱える日独のエネルギーの今後を考える。

(日本語開催)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:要事前予約(定員あり) ※本学関係者(学生・教職員)限定で、対面での参加申込も受付可(定員あり)。
- 主催:ヨーロッパ研究所(問い合わせ i-europe@sophia.ac.jp)

11/9 wed **⑦ 講演会**
トークセッション「憲法と戦争を考える」
▶▶ 対面(中央図書館9階921会議室) 17:30~19:30

ロシアのウクライナ侵攻、米中対立の激化。勇ましい煽り文句に知性が押し潰されないよう、今こそリアルに憲法と戦争を考えます。

パネリスト:石川健治(東大教授・憲法学)、猿田佐世(弁護士・新外交イニシアティブ代表)、中野見一(本学グローバル・コンサーン研究所・政治学)

司会:三浦まり(本学グローバル・コンサーン研究所・政治学)

(日本語開催)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生
- 予約:不要
- 主催:グローバル・コンサーン研究所(問い合わせ i-glocon@sophia.ac.jp)

Sophia Open Research Weeks (SORW) 各企画の予約と参加にあたってのお願い

各企画の予約方法、アクセス情報等については以下SORWサイトにてご確認ください。

上智大学公式サイト Top から：ホーム>研究活動>研究機関等>Sophia Open Research Weeks
<https://www.sophia.ac.jp/jpn/research/kenkyukikan/sorw.html>



QRコードからも
アクセス可

- 掲載している内容は、予告なく変更する場合があります。参加前にSORWサイトで最新情報をご確認下さい。
- Zoom等、オンライン企画の視聴環境は各自でご用意ください。視聴環境の整備および通信にかかる費用の負担はいたしかねます。
- 企画ごとに申し込み窓口、方法が異なります。各企画案内に記載の内容をご確認のうえ申し込んでください。知人等にイベントを紹介する際には、各参加申し込み方法をご案内ください。

⑧ ポスター展示

11/11 fri **アンモニア燃料を用いたカーボンフリーエンジンの開発**
▶▶ 対面 (6号館2階202教室) 17:30~19:00

SDGsに掲げられる環境負荷の低減の一助として、二酸化炭素を排出しないエンジン開発を目的としています。アンモニアは、燃焼させても二酸化炭素を排出しないことから、ガソリンや軽油の代替燃料として適しています。ただし、アンモニアは点火温度が高い、燃焼速度が遅い、窒素酸化物の排出などの問題があることから、熱工学、環境化学、材料科学、精密工学の側面から研究を行っています。これまでに、副燃焼室、グロープラグ、点火プラグを実装した高圧縮比の試作エンジンを開発し、環境性能と信頼性が得られるよう実証実験を行っています。

(日本語・英語)

- 主な対象者：大学生・大学院生・一般の方
- 予約：不要
- 主催：上智大学学術研究特別推進重点領域研究 終了課題 理工学部機能創造理工学科 鈴木隆教授 (問い合わせ—sorw-co@sophia.ac.jp 研究機構事務局)

⑨ 上映会

11/11 fri **映画上映会**
『日本人の忘れもの：フィリピンと中国の残留邦人』
▶▶ Zoom 19:00~20:30

フィリピンと旧満洲の残留日本人の証言を記録したドキュメンタリー映画を上映し、その後コメンテーターを迎え、アジア太平洋地域における人の移動、市民権と帝国、家族・歴史・記憶の問題について考える。

(日本語開催)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：アメリカ・カナダ研究所 (問い合わせ—instacs@sophia.ac.jp)
- 共催：アジア文化研究所

⑩ シンポジウム

11/12 sat **地球公共財の視点から考える人間の安全保障**
▶▶ Zoom 9:30~11:30

新型コロナやウクライナ侵攻の世界的影響は、地球規模の課題に取り組む上で国際社会の協力が不可欠であることを改めて浮き彫りにしました。これからの世界における人間の安全保障について、地球公共財の視点から考えます。

(英語・日本語：通訳あり)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：人間の安全保障研究所 (問い合わせ—sihs-ofc@sophia.ac.jp)

⑪ 講演会

11/12 sat **2022年度聖書講座**
「宗教と病—聖書の信仰の観点から」
▶▶ Webinarおよび対面 (中央図書館8階821会議室)
10:25~16:45

疫病の流行は時として人類史を左右するような決定的な影響を及ぼしてきた。病という挑戦に対し、世界の宗教は様々な形で応えてきたが、ユダヤ・キリスト教的な聖書の信仰は、どう応えてきたかを多角的に学んでみたい。

※本講演のみ有料：一般1,000円/学生800円

(日本語開催)

- 主な対象者：大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：キリスト教文化研究所 (問い合わせ—kiriken-co@sophia.ac.jp)
- 共催：カトリック東京大司教区

⑫ シンポジウム+オンデマンド配信

11/12 sat **スーフイズムにみる音と身体技法**
▶▶ Zoomおよびオンデマンド配信 14:00~17:30

スーフイズムでは神秘主義の修行に、瞑想と並んで、多種多様な身体技法や音の使用が行われてきた。私たちが儀礼や音楽と呼びたくなるようなその修行のありようについて、複数の事例を用いて、イスラームの一つの形を紹介する。

(日本語開催)

- 主な対象者：高校生・大学生・一般の方
- 予約：シンポジウム当日のみ要事前予約
- 主催：イスラーム地域研究所 (問い合わせ—sias-co@sophia.ac.jp)
- 共催：京都大学ケナン・リファーマー・スーフイズム研究センター

⑬ シンポジウム

11/12 sat **きょうだい児への支援を考える**
—支援サークルの成果と専門職の認識に焦点をあてて—
▶▶ Zoomおよび対面 (7号館14階特別会議室)
15:00~17:00

近年、障害のある子どもの「きょうだい児」への支援の必要性が問われている。きょうだい児支援の実践を積み重ねてきた成果を報告するとともに、養護教諭などの認識や支援の今日的課題を議論する。

(日本語開催)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：多文化共生社会研究所 (問い合わせ—sorw-co@sophia.ac.jp 研究機構事務局)



11/13 sun
⑭ シンポジウム
Sophia-ESD プロジェクト・オンラインシンポジウム
持続可能な未来のための教育と教師の役割
▶▶ Webinar 14:00~16:45

本企画は、持続可能な開発のための教育 (ESD) における教師の役割について、ユネスコアジア太平洋国際理解教育センター (APCEIU) との日韓教師プロジェクトを軸に、上智大学と APCEIU との学術交流協定締結を記念し開催します。(日本語・英語・韓国語: 3 言語同時通訳)

- 主な対象者: 高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者・教員
- 予約: 要事前予約
- 主催: 上智大学学術研究特別推進費重点領域研究 Sophia ESD プロジェクト (問い合わせ—sophiaedu.symposium2022@gmail.com)
- 共催: ユネスコ・アジア太平洋国際理解教育センター (APCEIU)、上智大学総合人間科学部教育学科

11/14 mon
⑮ シンポジウム
インドネシア移民女性のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ: 日本における妊娠・避妊の経験を聞く
▶▶ Webinar 14:00~16:00

日本で暮らす移民女性は出身国で使われていた避妊法を利用し続けることが難しく、予定外の妊娠を経験しやすい。在日インドネシア人の集住地である茨城県大洗町からインドネシア北スラウェシ州マナドに戻った女性や現地の助産師への聞き取りを中心に、移民と出身国と渡航先双方での課題を検討した研究発表に対して、インドネシアから海外に渡航する移民女性労働者のリプロダクティブ・ライツに詳しい現地の専門家よりコメントをいただく。調査に参加した当事者らも各自の意見を報告する。

- (インドネシア語・日本語: 同時通訳)
- 主な対象者: 高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者・教員
 - 予約: 要事前予約
 - 主催: アジア文化研究所 (問い合わせ—i-asianc@sophia.ac.jp)
 - 共催: 科研費研究国際共同研究強化 (B) 「移住女性とSDGs: セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルスへのアクセス」(代表: 田中雅子)

11/14 mon
⑯ 講演会
人工葉の創成とその光化学変換 研究成果発表会
▶▶ 対面 (6号館2階203教室) 17:30~19:00

「人工葉の創成とその光化学変換」の研究成果について講演会を行います。(日本語開催)

- 主な対象者: 大学生・大学院生・研究者
- 予約: 要事前予約
- 主催: 上智大学学術研究特別推進費重点領域研究 終了課題 理工学部機能創造理工学科 下村和彦教授 (問い合わせ—sorw-co@sophia.ac.jp 研究機構事務局)

11/16 wed
⑰ 講演会
知っていますかソーシャルスキルトレーニング (SST) のこと
▶▶ Zoom および対面 (2号館5階508教室) 18:00~19:30

「発達障害」ということばを見聞きする機会が増えてきました。発達障害のあるお子さんのなかに、感情のコントロールが上手くできず、スムーズなコミュニケーションを行うことが難しいお子さんがいます。そうしたお子さんに対して、特別支援教育や療育の場で、ソーシャルスキルトレーニング (SST) が広く行われています。講師の渡辺弥生先生 (法政大学) は、感情の発達、感情のコントロールについてのご研究と実践で多くの業績をあげてこられました。先生の豊富なご経験をふまえて、SST がどのような経緯で考案され発展してきたか、SST の考え方の基本、社会性の問題のある子ども達への活用の仕方や留意点などについてお話しいたします。

- (日本語開催)
- 主な対象者: 大学生・大学院生・一般の方・研究者・その他 (特別支援教育関係者・教員・指導員・言語聴覚士・心理士・保育士・障害のあるお子さんの保護者など)
 - 予約: 要事前予約
 - 主催: 国際言語情報研究所 言語聴覚研究センター (問い合わせ—i-linsh@sophia.ac.jp)

11/17 thu
⑱ ポスター発表
生物科学領域大学院1年生の研究中間発表会
▶▶ 対面 (9号館7階753教室) 17:20~19:00

大学院1年生全員がポスターを展示して自分の研究の説明をします。大学院への進学を考えている学部生 (1年生から4年生) も、そうでない方も是非見に来てください。

- (日本語開催)
- 主な対象者: 高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
 - 予約: 不要
 - 主催: 理工学研究科 生物科学領域 (問い合わせ—sorw-co@sophia.ac.jp 研究機構事務局)

11/17 thu
⑲ コロキウム
T・S・エリオットとイギリス観念論
▶▶ Zoom および対面 (中央図書館7階721A号室アメリカ・カナダ研究所) 17:30~19:00

アメリカ詩におけるモダニズムからポストモダニズムへの移行というテーマのもと、モダニズム詩人・批評家 T・S・エリオットにイギリス観念論が与えた影響について町本亮夫先生 (上智大学英文学学科助教) にお話しいただきます。

- (日本語開催)
- 主な対象者: 大学院生・研究者
 - 予約: 要事前予約
 - 主催: アメリカ・カナダ研究所 (問い合わせ—instacs@sophia.ac.jp)
 - 共催: 科研費基盤研究 C 「モダニズムの遺産と冷戦期アメリカ詩に関する文化的研究」(代表: 飯野友幸)



11/18 fri
⑳ 講演会
Foodways and Social Sustainability
▶▶ Zoom および対面 (10号館3階301会議室) 11:00~13:00

Foodways sustain social relations and community livelihoods while facing multiple exogenous stressors. Building on ethnographic fieldwork in Tokyo neighborhood and wine tourism in Yamanashi prefecture, this session investigates the empirical dimensions of social sustainability in Japanese foodways. The paper seek to clarify the relationship of social sustainability to economic and environmental sustainability.

- (英語: 通訳なし)
- 主な対象者: 大学生・大学院生・一般の方・研究者
 - 予約: Zoom (要事前予約) / 対面 (要事前予約)
 - 主催: 比較文化研究所共同研究ユニット Global Japanese Cuisine (James Farrer) (問い合わせ—i-comcul@sophia.ac.jp)

11/18 fri
㉑ 講演会
Bait and Switch: Japan refugee policy and practice leading to Ukraine
▶▶ Zoom 19:00~20:30

With the Russian invasion of Ukraine, once again the world has seen the direct connection between global aspirations, domestic policy, and the rise of refugees. Here in Japan media and academic voices have celebrated Japanese recent “acceptance” of displaced Ukrainians. This presentation juxtaposed Japan’s often misleading rhetoric and refugee recognition practice.

- (英語: 通訳なし)
- 主な対象者: 大学生・大学院生・一般の方・研究者
 - 予約: 要事前予約
 - 主催: 学術研究特別推進費重点領域研究 終了課題 国際教養学部国際教養学スライターデビッド教授 (問い合わせ—i-comcul@sophia.ac.jp 比較文化研究所)
 - 共催: 比較文化研究所

11/19 Sat シンポジウム
水 — エネルギー — 都市 — 農村の統合研究
 ▶▶ Zoom 10:00~15:00

中国・カナダ・スウェーデンの研究者から SDGs 達成のための取り組みに関する研究講演を行います。また、本研究が推進しているブランディング後継事業の成果発表を行います。

(英語・通訳なし)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：地球環境研究所 (問い合わせ i-gloenv2-co@sophia.ac.jp)

11/20 Sun シンポジウム
番組アーカイブの意義と未来への活用 2022
 ▶▶ Webinar および対面 (6号館1階101教室)
 13:30~15:30

放送番組アーカイブの利活用について、特に高等教育機関での教育利用の実例や、図書館、博物館等の利活用事例を紹介しながら、その意義と今後の展開について議論する。

(日本語開催)

- 主な対象者：大学生・大学院生・一般の方・研究者・その他(博物館の学芸員・図書館の司書など)
- 予約：要事前予約
- 主催：メディア・ジャーナリズム研究所、公益財団法人放送番組センター
 ※問い合わせ (公財) 放送番組センター放送ライブラリー 045-222-2828

11/21 Mon シンポジウム
ブラジルはどこに向かうのか
— 独立200年と大統領選の2022年 —
 ▶▶ Zoom 17:20~19:00

1822年の独立後ブラジルが歩んできた道のりをたどるとともに、コロナ禍の拡大やロシアによるウクライナ侵攻など、世界全体が大きな課題に直面する中、2023年1月にスタートする新政権のかじ取りを展望する。

(日本語開催)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：イベロアメリカ研究所 (問い合わせ iber@ sophia.ac.jp)

11/22 Tue 上映会
映画上映会
「モロッコ、彼女たちの朝」
 ▶▶ 対面 (6号館1階101教室) 17:10~19:10

臨月を迎えた未婚の妊婦と1組の母子が助け合う姿を描いたモロッコ映画を鑑賞し、北アフリカの社会とジェンダーについて理解を深める。映画鑑賞後には、映画に登場するモロッコのパンヤことばについて、モロッコ研究者の堀内里香さんに解説いただき、モロッコの社会と文化の面白さに触れる。

(解説等 = 日本語 映画 = アラビア語・日本語字幕)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：アジア文化研究所 (問い合わせ i-asianc@sophia.ac.jp)、
 科研究費基盤研究 (A) 「イスラーム・ジェンダー学と現代的課題に関する応用的・実践的研究」(代表:長澤榮治)
- 共催：イスラーム地域研究所



11/23 Wed 講演会
第3回半導体ナノフォトンクス研究会
 ▶▶ Zoom および対面 (会場未定) 14:00~18:00

上智大学および連携研究機関における半導体デバイス関連の研究成果を紹介いたします。

本研究会は、上智大学の半導体研究所、フォトンクス研究センター、ナノテクノロジー研究センターによる共催です。

(日本語開催)

- 主な対象者：大学生・大学院生・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：フォトンクス研究センター (問い合わせ sorw-co@sophia.ac.jp 研究機構事務局)
- 共催：ナノテクノロジー研究センター・半導体研究所

Sophia Open Research Weeks 2022 Calendar						November	
Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	
7 ② 20:00~21:30 ③	8 ③	9 ③ 17:20~19:00 ④ 17:30~19:30 ⑤ 17:30~19:00	10 ③ ④	11 ④ 19:00~20:30 ⑤ 17:30~19:00 ⑥ 17:30~19:00	12 ④ 14:00~17:30 ⑩ 9:30~11:30 ⑪ 10:25~16:45 ⑬ 15:00~17:00	13 ④ 14:00~16:45	
14 ③ 17:30~19:00 ④ ⑤ 14:00~16:00	15 ③ ④	16 ③ ④ ⑤ 18:00~19:30	17 ③ 17:30~19:00 ④ ⑤ 17:20~19:00	18 ④ 11:00~13:00 ⑥ 19:00~20:30	19 ④ 10:00~15:00	20 ④ 13:30~15:30 ⑦	
21 ④ 17:20~19:00 ⑧	22 ④ 17:10~19:10 ⑨	23 ④ 14:00~18:00 ⑩	24 ④	25 ④	26 ④	27 ④	

※ 丸数字は各企画 (掲載の各企画タイトル部分参照)。 ※ ④ は 11月9日(水)~12月20日(火) 中央図書館開館時間内

上智大学研究機構について

上智大学の特色ある学術研究の体系的かつ効果的な遂行と、人材養成及び研究成果の学内外への発信を目的として2005年4月に設置されました。「常設研究部門」「時限研究部門」の2つの研究部門から成り、各部門は1つの研究活動ユニットである「研究単位」(研究グループ)によって構成されています。

常設研究部門

12 研究所が持続的研究を推進し、その結果を本学の教育だけでなく、広く社会に還元することを目的に活動を行っています。



常設研究部門 (公式サイト: <https://dept.sophia.ac.jp/is/rid/>)

キリスト教文化研究所	ヨーロッパ研究所
中世思想研究所	アジア文化研究所
イペロアメリカ研究所	アメリカ・カナダ研究所
国際言語情報研究所	地球環境研究所
グローバル・コンサーン研究所	メディア・ジャーナリズム研究所
比較文化研究所	イスラーム地域研究所

時限研究部門

学外の組織等から提供される研究資金を獲得した研究グループにより、現在3つの研究センターが設置されています。

時限研究部門

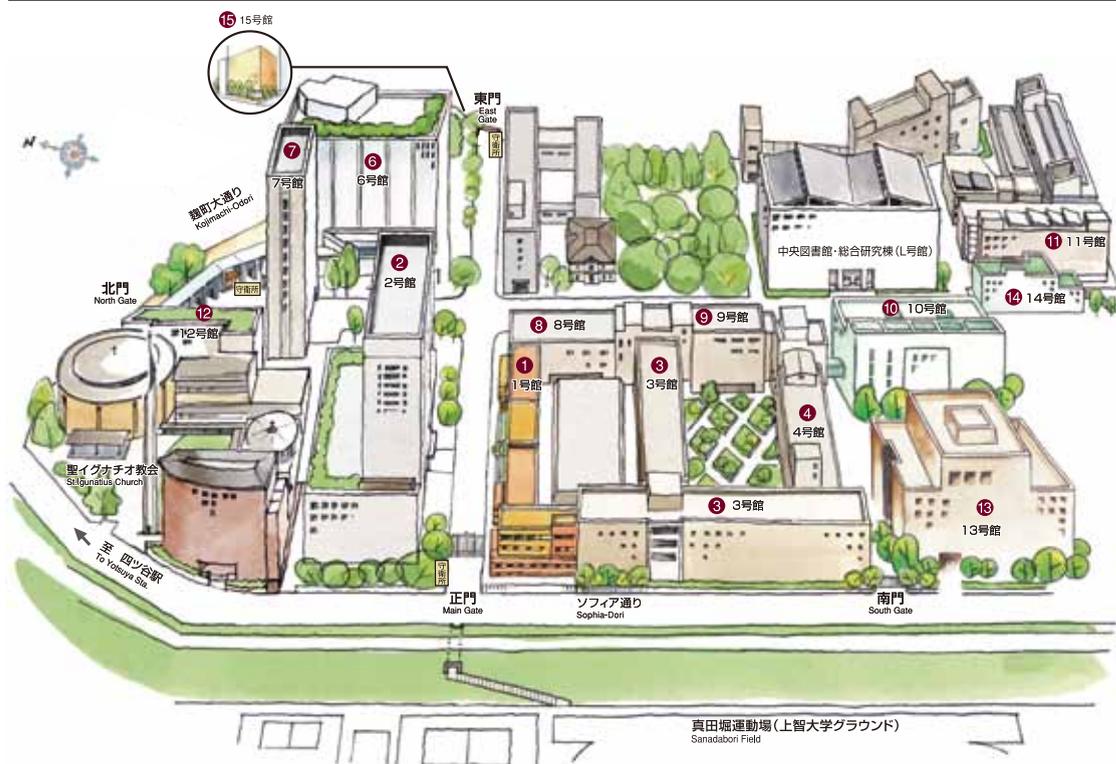
ナノテクノロジー研究センター
次世代航空機CAE技術研究開発センター
フォトニクス研究センター

附置研究機関について

研究機構とは別に、上智学院および上智大学設置の附置研究機関等があり、それぞれが特徴ある研究活動をおこなっています。

クリスチャン文庫	グリーンケア研究所	多文化共生社会研究所
モニュメンタ・ニポニカ	生命倫理研究所	人間の安全保障研究所
アジア人材養成研究センター	国際関係研究所	アイランド・サステナビリティ研究所
半導体研究所	国際協力人材育成センター	

上智大学四谷キャンパスマップ



主催 上智大学研究機構 (連絡先) 上智大学研究機構事務局 (研究推進センター)

E-mail: sorw-co@sophia.ac.jp <https://www.sophia.ac.jp/jpn/research/kenkyukikan/sorw.html>

※企画に関するご質問等は、各企画の問い合わせ先をお願いいたします。